

『日本労働研究雑誌』 総目次

(No.570/2008年1月～
No.581/2008年12月号)

(提言)

- M&A で前向きの雇用制度改革を …佐山 展生…570
労働法を知らせる ………………仁田 道夫…572
労働力政策としての差別解消を …藤井 龍子…574
人材と人財 ………………山田 昭男…575
形成過程の中国労働法体系 ………………高見澤 磨…576
企業横断的な職業能力評価について …土田 道夫…577
「ふつう」の就労 ………………松井 彰彦…578
労働政治の復活 ………………飯尾 潤…579
労働法の判例について ………………西村健一郎…580
労働紛争の解決の「かぎ」は何か …野崎 薫子…581

(論文)

- 〈組織再編（M&A）と雇用・人事管理・労使関係〉
日本における敵対的買収防衛策導入の特徴——防衛策導入の初期の状況 ………………広瀬 純夫…570
合併・買収は従業員にとって、悪いニュースか ………………久保 克行…570
M&A と従業員のキャリア発達 ………………山本 寛…570
〈雇用システムの変化と労働法の再編〉
経済学から見た労働市場の二極化と政府の役割 ………………樋口 美雄…571
労働立法プロセスと三者構成原則 …濱口桂一郎…571
逸脱？それとも変容？——労働政策策定過程をめぐって ………………中村 圭介…571
米国におけるコーポレート・ガバナンスの歴史的変遷とジェンダー ………………野畠真理子…571
労働者代表制論の今日的意義 ………………井波 洋…571
韓国における期間制（有期契約）・短時間労働者保護法の制定 ………………崔 碩 桓…571
日本における障害を理由とする雇用差別禁止法制定の可能性——障害をもつアメリカ人法（ADA）からの示唆 ………………長谷川珠子…571
クリエイティブ人材をめぐるエージェント機能の可能性 ………………齋藤 奈保…571
社会保険料の増加が企業の雇用に与える影響に関する分析——上場企業のパネルデータ（1984～2003年）

- を利用して ………………金 明 中…571
中国における雇用調整と再就職後の賃金の男女格差——2002 年中国都市家計調査を利用した実証分析 ………………馬 欣欣…571
子育て世帯の時間構造 ………………藤原 真砂…571
職場レベルにおける労働組合の参加的関与——S 社における実証的研究 ………………願興寺皓之…571
就業形態の多様化と企業内労働市場の変容——「ワーキングパーソン調査 2006」の再分析 ………………西村 孝史…571
〈雇用平等とダイバーシティ〉
雇用差別禁止法制の現状と課題 ………………櫻庭 涼子…574
ドイツにおける一般平等立法の意味 ………………山川 和義・和田 肇…574
性と人種を理由とするハラスマント——イギリスのアプローチ ………………アリソン・ウェザーフィールド…574
男女の賃金格差解消への道筋——統計的差別の経済的不合理の理論的・実証的根拠 ………………山口 一男…574
組織におけるダイバシティ・マネジメント ………………谷口 真美…574
〈長時間労働〉
日本の長時間労働——国際比較と研究課題 ………………小倉 一哉…575
日本の労働時間規制の課題——長時間労働の原因をめぐる法学的分析 ………………梶川 敦子…575
仕事管理と労働時間——長労働時間の発生メカニズム ………………佐藤 厚…575
長時間労働と健康問題——研究の到達点と今後の課題 ………………岩崎 健二…575
労働時間と税制——Prescott 論文を巡って ………………國枝 繁樹…575
〈労働契約法と改正パート労働法〉
労働契約法の制定——意義と課題 ………………山川 隆一…576
労働契約法制定過程と法制定の意義・評価——労働者側弁護士の立場から ………………宮里 邦雄…576
労働契約法の制定過程と今後の展望——使用者側弁護士の立場から ………………中町 誠…576

中国労働契約法の内容とその意義	山下 昇	576	労働委員会における紛争解決手続の基礎的課題		
均衡待遇と差別禁止——改正パートタイム労働法の意義と課題	両角 道代	576	——「公正かつ丁寧で親身な事件対応を通じた労働委員会の憲法実践」の試み	川嶋 四郎	581
正社員および非正社員の賃金と仕事に関する意識			労働組合の紛争解決・予防——コミュニティ・ユニオンの取り組みを中心に	吳 学 殊	581
.....奥西 好夫	576				
改正パートタイム労働法のインパクト——経済学的考察	権丈 英子	576	(研究ノート)		
〈職業能力評価と労働市場〉			〈組織再編（M&A）と雇用・人事管理・労使関係〉		
内部・外部労働市場における職業能力評価の役割	高橋 潔	577	企業の組織変更時における労働法上の問題		
.....高橋 潔	577小早川真理	570		
仕事のモジュール化とスキル評価——IT企業2社の事例研究	千田 直毅・朴 弘文・平野 光俊	577	〈障害者雇用の現状と就業支援〉		
.....千田 直毅・朴 弘文・平野 光俊	577	障害を持つアメリカ人法の差別禁止法としての特徴			
教育訓練プロバイダーの現状と個人の能力開発行動	藤波 美帆・今野浩一郎	577畠井 清隆	578	
.....藤波 美帆・今野浩一郎	577	〈労働政策を考える〉			
ドイツにおける職業別労働市場への参入	久本 憲夫	577	労働政策の決定過程はどうあるべきか——審議会方式の正統性についての一試論		
.....久本 憲夫	577神林 龍・大内 伸哉	579		
〈障害者雇用の現状と就業支援〉			(紹介)		
障害者雇用の現状と課題	工藤 正	578	〈組織再編（M&A）と雇用・人事管理・労使関係〉		
知的障害者が働くための職場環境と条件づくり——特例子会社と授産施設における成功事例の分析から	猪瀬 桂二	578	コンサルタントが見た組織再編と人事の役割——組織再編に不可欠なHRデューデリジェンス（人事精查）		
.....猪瀬 桂二	578山本 紳也	570		
障害者の職業選択に伴う問題と支援の在り方——「発達障害」のある若者に対する就業支援の課題	望月 葉子	578	労使関係からみた組織再編をめぐる現状と課題		
.....望月 葉子	578戎野 淑子・吳 学 殊・佐藤 厚	570		
経済学から見た障害者雇用納付金・調整金制度	土橋 俊寛・尾山 大輔	578	〈雇用平等とダイバーシティ〉		
.....土橋 俊寛・尾山 大輔	578	企業事例から学ぶダイバーシティ推進サイクル——株式会社INAXと日本ヒューレット・パッカード株式会社の事例から			
〈労働政策を考える〉	西村 孝史	574		
労働政策を策定・評価する際に経済学が果たすべき役割	安藤 至大	579	〈長時間労働〉		
.....安藤 至大	579	UIゼンセン同盟における労働時間適正化への取り組み			
労働政策評価の計量経済学	川口 大司	579千頭 洋一	575	
アメリカの職業訓練政策の現状と政策評価の取組み			東京電力における労働時間適正化への取り組み		
——労働力投資法を取り上げて	原 ひろみ	579伊藤 篤	575	
労働基準法の1987年改正をめぐる政策過程——オーラルヒストリー・メソッドによる検証の試み	梅崎 修	579	〈職業能力評価と労働市場〉		
.....梅崎 修	579	OECDによるPIAAC（国際成人技能調査）の開発動向			
〈労働紛争の解決システム〉		深町 珠由	577	
労働紛争解決制度の現状と問題点	村中 孝史	581	エグゼクティブの企業間移動における能力要件と経験		
労働紛争と法的対処行動——今日の日本における個別労働紛争を焦点として	樺村 志郎	581松園 健	577	
.....樺村 志郎	581	強い個人を創るために——電機産業職業アカデミーの取り組み			
企業内における不満、苦情への対応	土屋 直樹	581高崎 レナ	577	
.....土屋 直樹	581	〈障害者雇用の現状と就業支援〉			
解雇紛争の経済分析	村松 幹二・神林 龍	581	障害者雇用に積極的に取り組んでいる企業の事例紹介		

——障害者雇用事例リファレンスサービスのモデル事例より	中上 英二	578	ポジティブ・アクションは有効に機能しているのか	川口 章	573
〈労働紛争の解決システム〉			少数組合の団体交渉権について	奥野 寿	573
実務家から見た労働紛争処理システム	渡邊 岳	581	●人事管理		
(論文(投稿))			成果主義は日本の賃金制度を変えたか	中嶋 哲夫	573
非正規従業員への人事諸施策の充実と正規従業員の就労意識——『労働者の働く意欲と雇用管理のあり方に関する調査』の再分析	江夏幾多郎	570	非正社員から正社員への転換制度について	武石恵美子	573
整理解雇判決が労働市場に与える影響	奥平 寛子	572	わが国におけるキャリア教育の課題——若干の通説的理解を見直す	寺田 盛紀	573
非正社員の活用方針と雇用管理施策の効果	有賀 健・袖林 龍・佐野 嘉秀	577	適性検査を活用する有効性について	室山 晴美	573
両立支援制度と女性の就業二極化傾向	武内真美子・大谷 純子	578	●労働市場		
育児休業制度の制度変更が女性の継続就業に及ぼす影響	佐藤 一磨	579	人材ビジネスか、それともハローワークか——職業紹介サービスにおける国と民間の関与	佐野 哲	573
企業別パネルデータによる賃金・勤続プロファイルの実証分析	赤羽 亮・中村 二朗	580	フリーターの中高年齢化	太田 清	573
前職が非正社員だった離職者の正社員への移行について	玄田 有史	580	外国人労働力の導入	渡邊 博顕	573
(研究ノート(投稿))			ワークシェアリングは雇用促進に有効だったか	小倉 一哉	573
戦後型学歴身分制から能力主義的人事待遇制度へ——三菱電機の1968年人事待遇制度改訂	鈴木 誠	572	(学界展望)		
公共職業安定所職員の精神健康と一般職業紹介の業務ストレッサーについて	高橋 美保	576	労働法理論の現在——2005~07年の業績を通じて	有田 謙司・奥田 香子	
欧州の雇用失業統計における、長期育児休業取得者(雇用者)の取扱い、M字カーブ、従業率	佐藤 哲彰	576	道幸 哲也・濱口桂一郎	572	
日本の頭脳流出——在米日本人研究者に関する分析から	村上由紀子	577	(ディアローグ)		
(エッセイ)			労働判例この1年の争点	島田 陽一・土田 道夫	580
〈『通説』を検証する〉			(対談／座談会)		
●「制度」の検証			〈『通説』を検証する〉		
割増率の上昇は残業時間を減らすか?	佐々木 勝	573	最低賃金を考える	大竹 文雄・橋本 俊詔	573
社会保険料の事業主負担部分は労働者に転嫁されているのか	太田 聰	573	ホワイトカラーの労働時間管理	藤村 博之・山口浩一郎	573
「定年制」を考える	戎野 淑子	573	派遣労働をめぐって	南部 靖之・浜村 彰・守島 基博	573

-横山 久芳…570
 本田一成著『チェーンストアのパートタイマー——基
 幹化と新しい労使関係』脇坂 明…572
 野村正實著『日本の雇用慣行——全体像構築の試み』
 山田 久…572
 小倉一哉著『エンドレス・ワーカーズ——働きすぎ
 日本人の実像』 笹島 芳雄…573
 井上雅雄著『文化と闘争——東宝争議 1946-1948』
 仁田 道夫…573
 義村敦子著『基礎研究者の職務関与と人的資源管理』
 安藤 史江…573
 樋口美雄・村上義昭・鈴木正明・国民生活金融公庫総
 合研究所編著『新規開業企業の成長と撤退』
 川上 淳之…573
 小杉礼子編著『大学生の就職とキャリア——「普通」
 の就活・個別の支援』 小方 直幸…574
 田端博邦著『グローバリゼーションと労働世界の変容
 ——労使関係の国際比較』 村杉 靖男…574
 奥津眞里著『失業者の求職行動と意識——再就職支援
 のあり方を探る』 吉田 恵子…575
 大橋範雄著『派遣労働と人間の尊厳——使用者責任と
 均等待遇原則を中心』 中内 哲…576
 荒木尚志・大内伸哉・大竹文雄・神林龍編『雇用社会
 の法と経済』 濱口桂一郎…577
 武田晴人著『仕事と日本人』 斎藤 修…577
 福谷正信著『研究開発技術者の人事管理』
 尹 謙 重…577
 阿部彩・國枝繁樹・鈴木亘・林正義著『生活保護の經
 済分析』 駒村 康平…578
 吉川徹編著『階層化する社会意識——職業とパーソナ
 リティの計量社会学』 平田 周一…578
 大沢真知子著『ワークライフシナジー——生活と仕事
 の〈相互作用〉が変える企業社会』
 小倉 一哉…578
 櫻庭涼子著『年齢差別禁止の法理』
 山川 和義…579
 木村保茂・藤澤建二・永田萬享・上原慎一著『鉄鋼業
 の労働編成と能力開発』 青木 宏之…579
 川喜多喬著『中小製造業の経営行動と人的資源——事
 業展開を支える優れた人材群像』
 小池 和男…580
 笹島芳雄著『最新アメリカの賃金・評価制度——日米
 比較から学ぶもの』 守島 基博…580
 丹野清人著『越境する雇用システムと外国人労働者』
 渡邊 博顕…580
 早矢仕不二夫著, 梅崎修・島西智輝・南雲智映編『早
 矢仕不二夫オーラルヒストリー——戦後労働史研究』
 鈴木不二一…581
 川口章著『ジェンダー経済格差』 安部由起子…581
 神林龍編著『解雇規制の法と経済——労使の合意形成
 メカニズムとしての解雇ルール』 安藤 至大…581
- (読書ノート)
- 水月昭道著『高学歴ワーキングプア——「フリーター
 生産工場」としての大学院』 小林 信一…574
 佐藤博樹・小泉静子著『不安定雇用という虚像——バー
 ト・フリーター・派遣の実像』 中野 麻美…575
 若林直樹・松山一紀編『企業変革の人材マネジメント』
 鳩木 利哉…579
 村田毅之著『日本における労使紛争処理制度の現状』
 糸屋 博昭…581
- (書評論文)
- 雇用法制を巡って——福井秀夫・大竹文雄編著『脱格
 差社会と雇用法制——法と経済学で考える』
 江口 匡太・神林 龍…572
 田口典男著『イギリス労使関係のパラダイム転換と労
 働政策』と上田真士著『現代イギリス労使関係の変
 容と展開——個別管理の発展と労働組合』を読む
 小笠原浩一…576
- (論文 Today)
- 「ミスマッチ——失業と欠員についての分析」
 相澤 直貴…570
 「HR慣行、組織環境、従業員の成果——地方自治体
 における社会的交換関係の評価」
 熊迫 真一…572
 「派遣雇用——貧困から脱出する手段となるか?」
 金井 郁…573
 「公的部門における成果主義に対する戦略的行動——
 実証的検討」 富岡 淳…574
 「現代型雇用差別に対する新たな法的アプローチとそ
 の課題」 所 浩代…575
 「個と公——個人レベルの情動が集団レベルでの情動
 に集約される瞬間」 中島 由佳…576
 「アファーマティブ・アクションは何をしたか」

.....高田しのぶ…577	スペインの移民	石原真三子…574
「子どものケガや病気に対して母親の就労が与える影響」	スペインの民主化 30 年.....	石原真三子…575
四方 理人…578	シェスタの国の労働時間	石原真三子…576
「職務設計論の再検討」	特殊形態勤労従事者と社会保険	李 昇烈…577
森永 雄太…579	貨物連帯のストライキ/医療保険の効率化 vs 普遍化	李 昇烈…578
「フランス『労働市場の現代化』に関する労使協定 ——『フレキシキュリティ』は労働法を侵食するのか？それとも再構築するのか？」	中産層の没落/営利法人病院を巡る論争（その後）	李 昇烈…579
.....細川 良…580	メディアが取り上げる社会の姿	小西 康之…580
「パブリックセクターにおける障害者の雇用（1998- 2004 年）」	ドイツの失業問題	小西 康之…581

(フィールド・アイ)

ベトナムの労働力輸出	香川 孝三…570
ベトナムのストライキと争議調整	香川 孝三…572
ベトナムの女性労働者	香川 孝三…573

(発表)

第 31 回（平成 20 年度）労働関係図書優秀賞	579
第 9 回（平成 20 年度）労働関係論文優秀賞	579